

## 2022年度 脳性まひ児療育関係職種対象講習会の開催（ご案内） — オンライン開催 —

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、下記の要項にて「脳性まひ児療育関係職種対象講習会」を開催いたします。今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、オンライン開催と致します。皆様のご参加をお待ちしております。

敬具

### 記

- 主催： 大阪発達総合療育センター
- 内容： 本講習会では「脳性まひ児の生活支援 - 多職種によるチームアプローチ -」を主題とし、講義・実技・事例検討を通して、以下の項目についてそれぞれの現場で実践できることを目標とします。  
「ボバース概念とチームアプローチの重要性」「脳性まひ児の生活障がいとは」  
「子どもの身体の動きを学ぶ」「座位・立位・歩行の援助方法」「目と手の使い方の援助方法」  
「日常生活動作の援助方法（食事・書字）」「食べる機能について学ぶ」「環境調整」「事例検討」
- 講師： 鈴木 恒彦  
(ABPIA 専任講師, 大阪発達総合療育センター理事長, リハビリテーション・整形外科医師)  
須貝 京子 (作業療法士, ABPIA OT 専任講師)  
米持 喬 (作業療法士, ABPIA OT 専任講師), 他
- 受講対象者： 脳性まひ児の療育に携わる教諭, 保育士, 看護師, 言語聴覚士, 歯科衛生士, 保健師, 指導員など (理学療法士, 作業療法士, 医師を除く)
- 期間： 2022年8月20日(土)、9月3日(土)、9月24日(土)、10月8日(土)  
(4日間)  
13時30分～17時30分 (初日は13時20分から受付開始)
- 会場： Zoomを使用したオンライン
- 受講費： 12,000円 (税込)
- 定員： 40名程度 (最小遂行人数30名)  
※ 定員に達した場合、お申込みをお断りすることがあります。ご了承ください。
- 申込方法： Google フォームで お申込みください (<https://forms.gle/qqfpMXhnLJNn1WKU6>)



申込締め切り：2022年 7月8日(金)

➤ お申込みフォーム送信後、申込完了メールが届かない場合はご連絡ください。

➤ 受講の可否は7月15日(金)までにメールにてご連絡いたします。

※ 期限までに受講決定メールが届かない場合はご連絡ください。

- 問い合わせ  
申込窓口： 大阪発達総合療育センター 事務部 総務課 義本  
〒546-0035 大阪市東住吉区山坂5-11-21  
TEL : 06-6699-8731 (代表)  
e-mail : [kensyu@osaka-drc.jp](mailto:kensyu@osaka-drc.jp)

以上